

第5章 まちづくりの理念と将来像

第5章 まちづくりの理念と将来像

茅ヶ崎海岸グランドプランのまちづくりの理念と将来像は、上位・関連計画に位置づけられる将来像や整備方針等を踏まえるとともに、茅ヶ崎海岸グランドプラン推進会議各委員からの提案等をもとに検討を重ねて、素案を作成した。

まちづくり協議会では素案をたたき台に意見交換を行うとともに、B地区推進会議では地権者へ素案を示し、まちづくりの方向性を共有するなどの過程を踏まえて、まちづくりの理念と将来像を設定している。

5 - 1 . まちづくりの理念

茅ヶ崎海岸グランドプラン

〈まちづくりの理念〉

- 1 . 自然環境再生・景観の修復
- 2 . ふれ合う・安らぐ・楽しむ
- 3 . 地域文化の伝承

「自然環境再生・景観の修復」とは、

茅ヶ崎海岸を特徴づける広い砂浜や、海岸に生息する植物などの生態系、海岸の環境を形成する植生などの貴重な資源を守り育てるとともに、失われつつある海岸の豊かな自然環境と自然空間の再生・修復を図り、みんなの共有財産である海浜づくりを目指すものである。

「ふれ合う・安らぐ・楽しむ」とは、

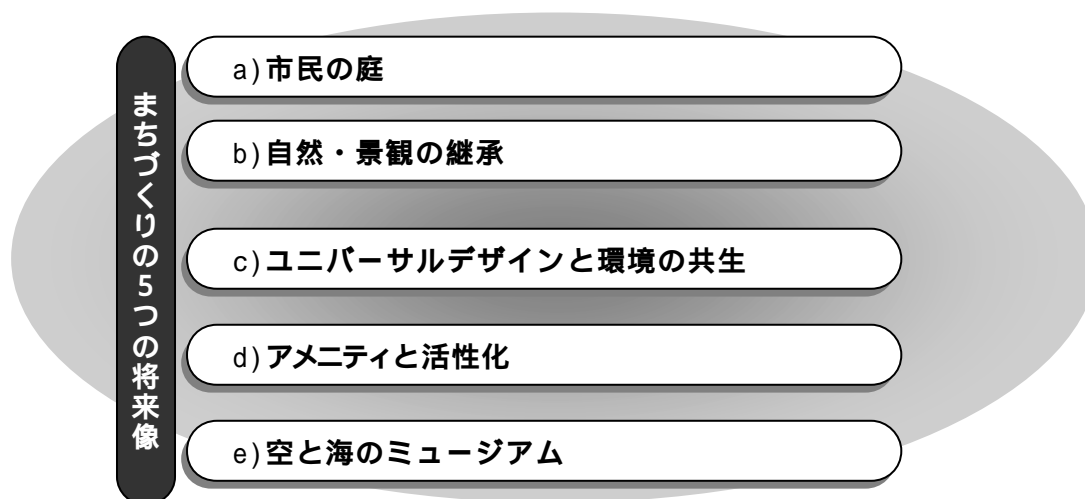
茅ヶ崎市民や茅ヶ崎海岸を訪れる人々が、様々なマリンレジャーや海岸でのイベントを体験するとともに、それらを通じた人々の交流が育まれることである。さらに、子供からお年寄りまで、誰もがユニバーサルデザインの環境の中で快適で安全な時間を享受できるアメニティ空間の海浜づくりを目指すものである。

「地域文化の伝承」とは、

浜降祭りなどの茅ヶ崎市を代表する文化、人々の営みを支えてきた漁業、さらには全国へ発信されている湘南サウンド等、茅ヶ崎で生まれ育った貴重な地域文化の伝承の場となる海岸づくりを目指すものである。

5 - 2 . まちづくりの5つの将来像

まちづくりの理念の達成を目指して進めていく「まちづくりの将来像」を次のとおり設定した。



まちづくりの5つの将来像	将来像のイメージ
a) 市民の庭	自然なたたずまいを尊重する意識を育み、市民が主体になって、市民の庭のように親しみやすく、ほのぼのとした海浜空間づくりを進める。
b) 自然・景観の継承	砂浜や海岸植生の再生、美しい浜辺や遠景の眺望景観を維持し、次世代に継承する。
c) ユニバーサルデザインと環境の共生	人にやさしいデザインと、環境に負荷のない海浜を創造していく。
d) アメニティと活性化	魅力ある資源を活用し、心地よいしつらえで、訪れる人々も安らげ楽しめる空間を創造する。
e) 空と海のミュージアム	広々とした海浜空間を 1 つのミュージアムととらえ、地域文化の継承や人々の文化交流を育む。